

平成二十九年十二月六日提出
質問第一〇〇号

東京オリンピック・パラリンピックの開催時期に関する質問主意書

提出者

もとむら賢太郎

東京オリンピック・パラリンピックの開催時期に関する質問主意書

二千二十年東京オリンピック・パラリンピック大会の開催日程は、七月二十四日から九月初めとなっている。気象庁が発表している東京の日平均気温の月平均値を見れば、七月・八月は一年の中でも最も気温が高い時期となっており、日平均気温の月平均値が二十九度を超えることもある。こうした環境下では、熱中症の危険が高まり、アスリートにとって快適な競技環境とはいいがたいのではないか。

たとえば、二千七年の夏に大阪で開催された世界陸上では、体調を崩す選手が相次ぎ、男子マラソンは出場者の約三割が途中棄権している。

千九百六十四年の東京オリンピック大会においては、開催日程は十月十日から十月二十四日の間であった。この月の平均気温は十五・九度と、比較的過ごしやすい時期であったといえる。

これらを踏まえ、以下質問する。

- 一 開催時期を初秋に変更してはどうかと考えるが、政府の見解は。
- 二 開催時期の変更が困難であるならば、競技環境やスポーツ観戦環境を整えることが求められるが、どのような対策を行うのか。

右質問する。